

2016 年度・技術研究助成・募集要項

公益財団法人 JFE21 世紀財団

1 . 助成対象となる研究

鉄鋼技術研究：鉄鋼材料、鉄鋼製造プロセス及び副産物の有効利用を対象とする基礎、応用技術の研究。鉄鋼に関係する計測・制御・分析等の関連技術の研究を含む。

地球環境・地球温暖化防止技術研究：地球環境保全と地球温暖化防止を目的とした技術開発を対象とするエンジニアリング（工学）に関係する基礎、応用技術の研究。

*いずれも別紙の研究分野分類表のいずれかの分類に該当した研究テーマのみ受け付ける。

2 . 助成件数と助成金額

件数 25 件（原則） （200 万円/件）	鉄鋼技術研究	13 ± 3 件
	地球環境・地球温暖化防止技術研究	13 ± 3 件

3 . 研究期間

原則 1 年間（2017 年 1 月研究開始・同年 12 月終了・2018 年 1 月報告書提出）

但し、2 年間を上限として延期・延長は可（その場合 2019 年 1 月報告書提出）

4 . 応募資格者

日本の国公立大学または公的研究機関に勤務（常勤）する研究者であって国籍は問わない。なおグループでの研究の場合、代表研究者以外の共同研究者は 3 名以内で、大学院生および外国の大学、日本の他の大学や公的研究機関に所属する研究者も可とする。2013～15 年度の本研究助成を代表研究者として受領した者は、代表研究者としての応募はできない。

5 . 申請の手続き

本財団ホームページ（HP）の申請様式に記入し、Email で財団事務局に送信

財団 HP：<http://www.jfe-21st-cf.or.jp/>、受付開始：4 月 27 日（水）、締切：6 月 24 日（金）

6 . 審査・選考と助成研究(者)の公表

7 月～9 月に下記 審査委員会による審査・選考、9 月末に応募者に結果を通知する。同時に財団 HP 等で、助成研究者と研究テーマ等を公表する。

審査委員会：委員長 丹村 洋一（JFE スチール(株)代表取締役副社長）

委員 大学教授、エンジニア等専門家 12 名（委員の氏名は非公表）

以上

【別紙】

技術研究助成の対象とする研究分野分類表

区分	大分類	小分類	
鉄鋼	鉄鋼製造プロセス	鉄プ - 1	製鉄プロセス・設備
		鉄プ - 2	製鋼プロセス・設備、鉄化合物製造、凝固
		鉄プ - 3	鉄鋼関連プロセスの排出物減量化、排出物再資源化
	鉄鋼材料	鉄材 - 1	組織(相、粒界、析出、拡散)
		鉄材 - 2	材料設計(複合・焼結材料・ナノ)、合金
		鉄材 - 3	強度、疲労・破壊、材料評価
		鉄材 - 4	腐食・防食、電気化学、表面処理、コーティング
	鉄鋼関連技術	鉄関 - 1	計測・制御技術、冷却モデル、流れ
		鉄関 - 2	分析(組成、表面)技術、評価・試験、検査、生体
		鉄関 - 3	接合・加工・成形技術、潤滑(トライボロジー)、磁気浮上
		鉄関 - 4	鋼構造(設計、試験、工法)、構造解析、建築
	地球環境・地球温暖化防止	地球環境保全	環境 - 1
環境 - 2			廃棄物処理、再資源化、リサイクル、金属回収
環境 - 3			土壌浄化、環境汚染物質(大気)回収、土壌・大気等無害化の分析・計測、放射性廃棄物処理
地球温暖化防止		温暖 - 1	CO ₂ 等温室効果ガス回収・固定、ヒートアイランド
		温暖 - 2	省エネ、排熱利用、燃焼(燃料)、熱機関、空調、ヒートポンプ
		温暖 - 3	燃料電池、蓄電池、水素製造
		温暖 - 4	再生可能エネルギー(太陽光、風力、地熱、バイオマス)、スマートグリッド、エネルギーフロー